

2025 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成 「カテゴリーⅠ [単年助成] 芸術創造活動」 「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市のさまざまな課題に取り組む芸術活動等を支援しています。

このたび、2025 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成の対象事業を決定いたしました。

「カテゴリーⅠ [単年助成] 芸術創造活動」には 445 件の申請があり、**68 件**を採択いたしました(採択率 15.3%)。助成予定総額 106,155 千円です。うち「創作環境サポート費」は 15 件で予定総額 1,167 千円です。

「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」には 26 件の申請があり、**2 件**を採択いたしました(採択率 7.7%)。助成予定総額 2,000 千円です。うち「創作環境サポート費」は 1 件で予定総額 100 千円です。

※「創作環境サポート費」について

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)や「東京都男女平等参画基本条例」などに関連して、アーティストや制作関係者等が、性差に関わらず、より活躍できるよう配慮や工夫をしている事業に対し、10 万円を上限として実費を支援します。

**2025 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成
「カテゴリー I [単年助成] 芸術創造活動」**

「カテゴリーI [単年助成] 芸術創造活動」では、東京都内で実施する上演・コンサート・展示・上映・アートプロジェクト、その他の公開を伴う芸術創造活動や、海外公演・展示、国際コラボレーション、国際フェスティバル、招聘公演・展示等の国際的な芸術交流活動を対象とします。

■ 2025 年度 第 1 期「カテゴリーI [単年助成] 芸術創造活動」申請・採択件数

区分 分野	都内での芸術創造活動		国際的な芸術交流活動		申請件数	採択件数
	申請	採択	申請	採択		
音楽	84	8	19	3	103	11
演劇	127	14	11	3	138	17
舞踊	17	6	7	3	24	9
美術・映像	46	5	15	2	61	7
伝統芸能	34	12	5	1	39	13
複合	63	8	17	3	80	11
合計	371	53	74	15	445	68

・対象期間：2025 年 7 月 1 日以降に開始し、2026 年 6 月 30 日までに終了する事業

■ 2025 年度 第 1 期「カテゴリーI [単年助成] 芸術創造活動」採択事業 一覧

申請 445 件、採択 68 件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)	創作環境 サポート費
音楽	都内での芸術創造活動	団体	イタリア同時代芸術を広める会	イヴァン・フェデーレ in Giappone 2025!	962	
			ジェルジ・リゲティ生誕100年記念レクチャー&コンサート実行委員会	ジェルジ・リゲティ生誕100年記念レクチャー&コンサート vol.3	500	
			アートアンドメディア株式会社	大井浩明ピアノリサイタル 〜ピエール・ブーレーズ全ピアノ作品による（生誕100周年記念）	366	
			一般社団法人もんでん	両国橋のほとりて音楽祭2025	990	
			CIRCUIT	1938ー現在へ 〜日本の5人の作曲家たち〜	650	
			Novanta Quattro	Creatively Optimized Operaプロジェクト R.シュトラウス《ばらの騎士》（仮）	2,000	
			イーストエンド国際ギターフェスティバル	ギターの系譜Vol.3/Vol.4	2,000	
		個人	田中悠美子	田中悠美子音楽実験室2025〜義太夫三味線音響エクスペリメンタル	500	
	国際的な芸術交流活動	団体	イル・マドリガローネ	アドリアーノ・バンキエーリ『邸宅での愉しみ』における表現と演劇性の狭間のポリフォニー	2,465	
			合同会社EACH STORY実行委員会	EACH STORY presents Urban Echo's	3,620	
			合同会社na	EIKO ISHIBASHI 2025 AUTUMN EUROPEAN TOUR	2,529	
演劇	都内での芸術創造活動	団体	岡崎藝術座	岡崎藝術座 新作演劇公演『森之宮ニーナのお哀しみ旅』（仮）	1,600	
			劇団アンパサンド	劇団アンパサンド第10回本公演「デンジャラス・ドア」	1,880	○
			遊星D	書店から来た女	840	
			特定非営利活動法人劇団印象indian elephant	『藤田嗣治〜白い暗闇〜』	1,690	○
			ももちの世界	ももちの世界 #11『人魚』（仮）	1,600	
			東葛スポーツ	第307752415×××号	1,600	
			ポウジュ	ポウジュ	2,100	○
			合同会社ロロ	Podcast演劇	1,700	○
			理性的な変人たち	理性的な変人たちvol.5『口いっぱい鳥たち』（仮）	1,630	○
			劇壇ガルバ	劇壇ガルバ第7回公演『THE WEIR（堰）』	2,000	
			サルメカンパニー	サルメカンパニー第10回公演『黒い十人の女』	1,600	
			ホエイ	『（新作タイトル未定・仮）』	1,700	○
			ヌトミック	ヌトミック『真っ白な線の先にある朝たち』（仮）	2,090	○
			ばぶりが	ばぶりが第8回公演「try（仮）」	1,665	○
	国際的な芸術交流活動	団体	合同会社アルシュ	「温泉街の按摩師」香港公演	1,622	○
			合同会社わをん企画	祝福（仮）	3,000	
			一般社団法人Q	『キティ』パリ公演	4,000	

舞踊	都内での芸術創造活動	団体	一般社団法人オフィスアルプ	Xstream project 2 (仮)	2,000	
			一般社団法人ボディアーツラボラトリー	Whenever Wherever Festival 2026 オルタ “ナラティブ” と living space(s)	2,000	
			燦然CAMP	燦然CAMP舞踏公演「火／形象」	1,120	
			合同会社AtZOO	ブッシュマン新作公演『タイトル未定』(仮)	1,850	○
			水中めがね∞	水中めがね∞ 新作公演 タイトル未定	2,000	
			一般社団法人Co.山田うん	Co.山田うん 2026 新作	2,100	○
	国際的な芸術交流活動	団体	特定非営利活動法人山海塾	山海塾ソウル公演	3,479	
			大森瑤子	大森瑤子欧州ツアー2025	1,890	
			合同会社モダンタイムス	CHAIroiPLIN おどる小説『橋づくし』(仮)	2,800	
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	学校法人女子美術大学	女子美術大学創立125 周年記念展 この世界に生きるこ と	1,696	○
			「有楽町からヤングンへ」研究会	ことばを超えて——神保町の歴史と翻訳について考える 「霊犀」プロジェクト(仮)	517	
			イメージフォーラム	映画批評家育成ワークショップ+上映2025 (仮)	1,300	
			一般社団法人日本美術継承協会	三上晴子没後10年記念展「Regenerating Seiko Mikami」(仮)	1,800	
	国際的な芸術交流活動	個人	アペイルラボ	時間を過ごす家	500	
			辻梨絵子	ベルリンにてクアに関する現代アートについてのリ サーチの発表	454	
			大坂秩加	Graphica Creativa	500	
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	理春会能	第三回理春会能	1,080	
			Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble	Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble 2025公演 伝 統と革新3～古典を紐解き、未来の伝統を創造する～	1,580	○
			一般社団法人日本尺八演奏家ネットワーク	第六回定期公演「千紫万紅 一尺八音楽の進化と多様 性」	880	
			創邦21	創邦21 第21回作品演奏会	800	
			お囃子ライブ	お囃子ライブ vol.20	900	
			能・狂言鑑賞の会	第17回「桂飄會」	1,280	
			宮城道雄全作品連続演奏会実行委員会	宮城道雄全作品連続演奏会26	1,600	
			公益社団法人観世九阜会	矢来能楽堂普及公演 はじめての矢来能楽堂Special	1,280	
			藝〇座	第8回 藝〇座公演	1,600	
			「徹の笛」実行委員会	第十五回 福原 徹 演奏会「徹の笛」	966	
			有限会社コースケ事務所	新作能「白雪姫」	800	
		個人	小濱明人	第7回 小濱明人 尺八リサイタル	500	
	国際的な芸術交流活動	団体	邦楽女子鑑	邦楽女子鑑 IV フランス公演	1,800	

複合	都内での芸術創造活動	団体	MICHIYO YAGI TALON Hyper-Koto Ensemble	MICHIYO YAGI TALON Hyper - Koto Ensemble Vol.6	893	
			Stilllive	Stilllive 2025: Living Intimacy（親密さの現在）	527	
			Room Kids	Room Kids新作公演（作品名未定）	1,600	
			合同会社絶対的	川口智子・新作 コンテンポラリー・パンク・オペラ『鏡の向こうに見えない私の顔（仮）』	2,034	○
			一般社団法人Open Art Lab	YOTSUYA ART CROSSING	1,800	
			86B210	86B210 30周年記念公演	1,400	
			合資会社ノーベルセルボエム	おもちゃ楽器オーケストラで楽しむくみ割り人形公演（仮）	1,800	
	国際的な芸術交流活動	団体	チーム・チープロ	松本奈々子&アンチー・リン（チウス・タホス）「ねばねばの手、ぬわれた山々」台北公演	1,150	
			蓮沼執太『unpeople』実行委員会	SHUTA HASUNUMA "unpeople" WORLD TOUR 2026	4,080	○
		個人	四家卯大	「水宮～Sugung-ga Other Side of the World」	400	

■ 2025 年度 第 1 期「カテゴリーI [単年助成] 芸術創造活動」採択結果の概況

●音楽分野

第 1 期として過去 2 番目に多い 103 件の申請があり、初申請が全体の約 6 割となりました。これまで助成制度を活用してこなかったジャンルや事業者からの多様な申請が増えました。この傾向は活動ステージにも表れており、活動基盤形成期が 5 割、活動拡大・発展期が 3 割強となり、新たな取り組みのきっかけや活動のステップアップを図る事業が多くみられました。また、国際的な芸術交流活動の採択金額が、音楽分野の採択総額の 5 割を超えました。

初申請のなかには、記入間違いや書き込みの足りない書類が見られました。ガイドラインを参照の上、事業のアピールポイントを捉えたテキストの作成をお願いします。

●演劇分野

申請件数 138 件は、過去最多だった 2024 年度第 1 期の 160 件を下回ったものの、依然として分野別で最多の申請数でした。活動ステージ別に見ると活動基盤形成期、活動拡大・発展期の申請者が多く、併せて 78%にのびりました。ジェンダーやマイノリティ、格差、クオリティ・オブ・ライフといった社会的テーマや他者に目を向けて関心を持ち、作品を通して観客に考える機会を提供しようとする試みが多く申請されました。

創作テーマや創作・制作の核となる人物だけではなく、日時・会場はもとより出演者やスタッフなど創作・制作体制が整えられ、事業内容が具体的で、かつ取り組みと目的・目標が適合している事業が採択となっています。

●舞踊分野

申請件数は、2024 年度第 1 期より増加し、24 件でした。今期は活動基盤形成期と活動拡大・発展期の申請の比率が高く、公演を重ねながらリサーチや表現における独自の手法を磨いている団体による、作品のテーマを掘り下げて創作する事業が採択となりました。リサーチ対象はアジアでのフィールドワークや古典文学、装い等、多岐にわたっています。また、活動成熟・トップ期の団体による後進育成の視点を持った事業やスタートアップ助成から次のステージに活動を進める若手団体からの申請も採択になっています。国際的な芸術交流活動の採択は 3 件で、いずれも波及力が見込まれます。申請の多くを舞踊の公演形式の活動が占めましたが、ジャンルを超えたアーティストが参加するフェスティバル事業も 1 件採択となっています。舞踊の表現を拡張するような申請も期待しています。

●美術・映像分野

申請件数及び採択件数は 2024 年度第 1 期と比較して増加し、活動基盤形成期と活動拡大・発展期にある個人や団体からの申請の割合が大きくなっています。また初申請は 58 件で全体の 85%を占め、2024 年度第 1 期よりも 10%増えました。採択となった事業は 7 件で、その内容は若手作家や若手キュレーター・研究者が企画する展覧会や、実験映画や個人映画に関する批評家育成ワークショップと上映等が採択されました。また美術大学や大学教員からの申請があり、大学設立 125 周年を記念した展覧会事業や、個人からの申請の中では、海外での芸術祭参加や海外でのリサーチと発表等、作家活動の中で今後の発展が見込める事業が採択となりました。

●伝統芸能分野

申請件数は第1期としては過去2番目に多い39件でした。当分野の採択率は例年5割程度と他分野より高い傾向にありますが、今期の採択件数は13件で、採択率は約3割と例年を下回りました。要因として、例年は数件程度の個人からの申請が14件に増加した一方、内容で未定部分が多いものや事業実施後の展開が曖昧なもの、書類の書き方を間違えているものが目立ち、個人の採択は1件に留まったことが挙げられます。また、初申請は21件で、全体の約5割を占めました。活動ステージ別で見ると、活動基盤形成期と活動拡大・発展期がそれぞれ約4割、活動成熟・トップ期が約2割でした。種目別では、邦楽、能楽、日本舞踊、演芸(落語)、雅楽ほか幅広い申請がありました。これまでの活動の課題と今後の展望が具体的に検証され、申請事業の計画が明確で、独自性と継承性をあわせ持った事業を採択としています。

●複合分野

今期は、当分野として過去最多の80件の申請があり、11件が採択となりました。申請内容は多岐にわたり、複数分野の要素を融合させた事業や、アーティストがジャンルを超えて協働する企画などが見られました。また、分野全体の21%が国際的な芸術交流活動での申請で、特に伝統芸能分野に関連する複数の申請があったことは今期の特徴的な傾向です。その中から、街全体を舞台に日常の中でアートに触れる機会を創出する事業や、現代サーカスとメディアアートを組み合わせた事業、海外での挑戦的な創造活動が期待される事業など、革新性や独創性が高く、かつ実現の見込める事業が採択となりました。

**2025 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成
「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」**

「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」では、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動に対して支援を行います。

■ 2025 年度 第 1 期「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」申請・採択件数

分野	申請件数	採択件数
音楽	2	0
演劇	10	1
舞踊	1	0
美術・映像	8	1
伝統芸能	0	0
複合	5	0
合計	26	2

・単年助成対象期間：2025 年 7 月 1 日以降に開始し、2026 年 6 月 30 日までに終了する事業

■ 2025 年度 第 1 期「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」採択事業 一覧

申請 26 件、採択 2 件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)	創作環境 サポート費
演劇	芸術創造環境の向上に 資する事業	団体	「紙背」編集部	舞台芸術をめぐる言説を発信するプラットフォーム形成 プロジェクト「紙背」第二期	900	○
美術・ 映像			一般社団法人東京ビエンナーレ	アートインタープリター育成講座プログラム	1,100	

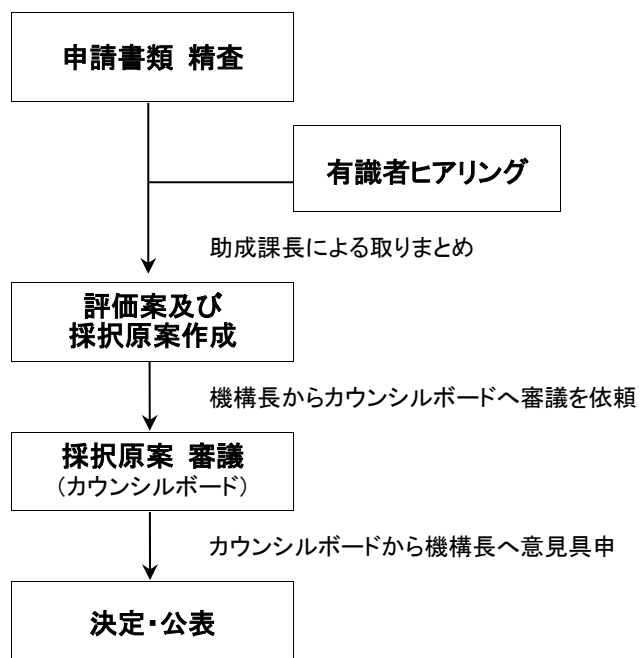
■ 2025 年度 第 1 期「カテゴリーⅢ [単年助成] 創造環境向上活動」採択結果の概況

過去最大の 26 件の申請がありました。その中から、批評のプラットフォームを構築して演劇分野の情報環境整備を推進する事業と、国際芸術祭の開催に伴いアートインタープリターの育成に取り組む事業の 2 件が採択となり、いずれも課題を的確に捉えかつその解決策として、申請者ならではの独自の手法が計画されているとともに、他の分野への波及が期待できる事業が採択に至りました。一方で、「カテゴリーⅢ」の趣旨に合致しない申請も複数見受けられました。公募ガイドラインに記載の「対象となる事業内容」及び「助成の基本方針（審査基準）」をご確認のうえ、これらに適合する企画の申請に期待します。

■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅠ・カテゴリーⅢ [単年助成]



＜本事業に関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 担当：玉虫、浅野
TEL：03-6256-8431 E-mail：josei@artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当：長澤、柳生
TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>